

作目名	うんしゅうみかん
-----	----------

## <露地栽培>

### ○技術体系設定の前提条件

#### (1)対象地域

西南濃（南部地域、園地傾斜度15度以下）

#### (2)立地条件

##### ①気象条件

温州みかんの経済的栽培には気温の影響が非常に大きい。年平均気温16℃以上が必要であり、冬期-5℃以下に下がらないことが望ましい。年間降雨量は2,000～2,200mmである。養老山麓の東南に面したみかん園は、揖斐川からの暖気流と山頂からの気流が四季折々に作用しあって気象条件を構成している。平坦水田地に近い所や、集落内の気流の停滞しやすい園地では冬～春期の霜被害に注意が必要である。

##### ②ほ場条件

面積規模は最低成園5ha程度の集団管理とする。土壌管理は除草剤の使用を前提として雑草、草生栽培を実施する。収穫、資材の運搬のため幅員2.0mの園内作業道を4～5樹列毎に設け、20m間隔に幅員3.0mの裏道を配置する。

#### (3)目標収量と植栽間隔（10a当たりkg）

	植え付け	結実開始	若木期		成木期	老木期
樹齢(年)	1～2	3～4	5～10	11～15	15～40	40～
収量(kg)		100	1,200	2,500	3,000	2,000
栽植本数(本)	277	〃	138	〃	〃	〃
(栽植距離)(m)	(1.8×2.0)	〃	(3.6×2.0)	〃	〃	〃

### ○生育過程

月・旬 作型	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		備考 (品種)	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
露地栽培				✂	△				△	☆		⊙														

✂ : 間伐・整枝せん定

⊙ : 摘らい

☆ : 開花

⊙ : 摘果

△ : 基肥

△ : 追肥

□ : 収穫

○土づくり・施肥

①土づくりの方法

たい肥等の種類	投入量	備考
パーク堆肥 ナギナタガヤ	2～3 t 2～3 kg/10a	9/中～10/下播種

②施肥基準（10a 当たり、kg）

施肥成分	総量	春肥	夏肥	秋肥
窒素	22.5	6.5	5.0	11.0
りん酸	23.5	5.5	8.0	10.0
加里	20.5	5.0	7.0	8.5

※施肥設計にあたっては、堆肥中の有効成分を測定し、それを施肥基準から差し引き肥料の施用量を決定する。